

「こんな川尻に」

川尻小学校六年 坂倉ひとみ



私たちの住んでいる川尻は、海や山に囲まれたとても自然の美しい所です。だから、季節ごといろいろな人たちがこの川尻をおとずれて来ます。春になると校庭の桜が満開になり、お花見に来る人がいます。夏になると白い砂浜がきれいな大浜に海水浴に来る人がいます。秋には、波止場の所にいろいろな魚を釣りに来る人がいます。冬は、波乗りのサーフィンをするために来る人がいます。ねっしんな人は毎日泊まりがけで練習しています。こんな自然が自然があると思つと私は、とてもほこりに思います。だから、この川尻をもっともつとほかの人たちに知ってもらいたいので、水族館、ふれあい広場、キャンプ場などを作ってみたいと思います。

最初に、海をしぎって水族館を作り、しぎつたその中に、いろいろな所から取りよせた魚や貝をいっしょに入れます。とてもきれいな魚や貝たちばかりなので、一日中ずつと見ているもあきないと思います。また、見るだけではつまらない人達のために、この中でスキューバダイビングができるようにしたり、泳げない人達には、船のガラス窓から海中が見えるようにしたいと思います。

ふつうの水族館とは、ちよつとちがったことができたりするのでとても楽しくすごせると思います。次にふれあい広場です。とても広い庭に、子供か

ら大人までいっしょに遊べるようなアスレチックや遊歩道などを作って楽しめるようにしたいと思います。また、自然をそのまま生かしているいろいろなことができるようにもしたいと思つています。遊ぶだけではなく、ウサギやイヌ、ネコなどをはなしておいでいっつもふれ合えるようにしたいと思います。

最後に広場の横に、キャンプ場を作りたいと思つています。私は、一度もキャンプをやったことがないけれど、夏になるといろいろな人たちがキャンプをしに行くので、行つてみたいなと思つたこともあります。自分たちだけでなくほかの人たちも楽しめるようなキャンプ場を作りたいです。

それと、都会の人たちと川尻の人たちがいっしょに遊んだり話をしたり友達になれたりするような集會を、一年に一回ぐらいたらいいなと思います。また、そんな私たちの町が人口も少なく向津具半島の中の方なので、日頃から他の町の人たちと話をしたり遊んだりする機会が少ないからです。

他にもサルやシカも出ると聞いています。こんなすばらしい自然や生き物がおり、きれいな所が川尻です。このことを都会の人たちに教えてあげたいです。そして、この施設などで集まったお金で、川尻をすばらしい所にしたいたいなと思つています。私が大人になったらきつと実現させたいと思つています。

